



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
〔URL〕 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2012年6月8日

報道関係 各位

自動販売機が地域のインフラに!

^{みち}
「おしらせ道ねっと」「道の駅 ステラ★ほんべつ」にて運用開始
平常時は情報を、災害時は飲料を無料提供

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:矢吹 健次)は、本別町、国土交通省北海道開発局 帯広開発建設部との協働による「道の駅」での情報提供事業「おしらせ道ねっと」を、2012年6月12日(火)より「道の駅ステラ★ほんべつ」にて運用開始いたします。



本事業は、「道の駅」などに設置する当社の電光掲示板付き自動販売機を活用した事業であり、本別町のパソコンからの遠隔操作により、電光掲示板付き自動販売機から利用者へ情報発信を実施いたします。また、災害発生時には本別町から同様の遠隔操作により、「災害情報」等の情報提供に加え、自動販売機内の飲料無料提供を行います。

「道の駅 ステラ★ほんべつ」は、約100年の間、地域交通の要を担う拠点であり、現在は観光や地域交流スポットの機能も備えております。本事業を通じて周辺地域の「道路情報」や、本別町の「イベント情報」等をリアルタイムで配信することで、利用者への利便性や観光満足度向上に繋がることが期待されます。

また日頃から「防災情報」を配信することで、地域の防災意識の高揚を応援することが可能です。災害時は飲料無料提供も実施出来るため、緊急時の防災拠点として活躍することも期待出来ます。

報道関係の皆さまのご取材・ご掲載により、本事業が人々に周知され、本事業のインフラとしての地域貢献力が一層高まることが期待されます。ご多忙の折かとは存じますが、何卒ご取材の程、宜しくお願いいたします。

協定書手交式及び運用開始(点灯式)のお知らせ

日時 : 2012年6月12日(火)午前10時30分より

場所 : 本別コミュニティセンター「多目的ホール」(本別町北3丁目 道の駅ステラ★ほんべつ内)

出席者 : 本別町 副町長 砂原 勝

北海道開発局 帯広開発建設部長 大内 幸則

当社 帯広事業所長 白取 収

※協定書手交式終了後、「道の駅 ステラ★ほんべつ」にて運用開始のお披露目(点灯式)を行います。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働活動を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 担当:藤井 小百合
TEL 011-888-2091

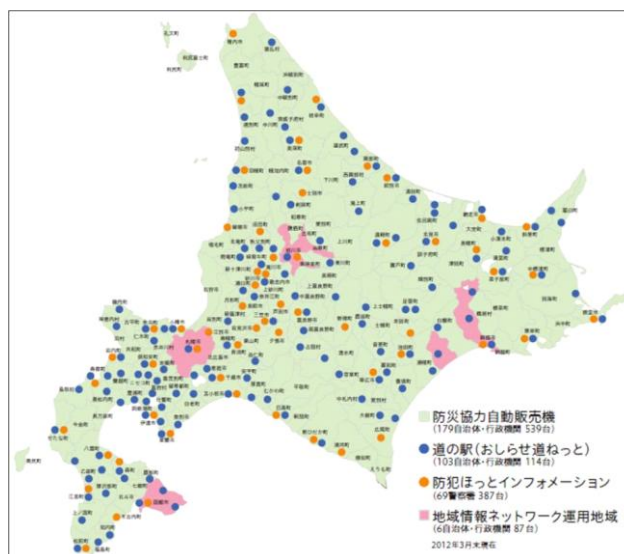
【ご参考】

1. 「おしらせ道ねっと」について

(1) 運用経緯

この運用は、2007年に国土交通省北海道開発局と当社にて締結した包括協定に基づくものです。「災害に強いまちづくり」「魅力あふれる北海道観光の形成」等の共通認識に立ち、「コミュニティの充実強化」「周辺地域との相互連携」「情報通信機能の整備」「競争力ある美しく個性的な北海道の実現」などを目指しており、今年で5年目を迎えます。

(2) 「おしらせ道ねっと」 運用箇所(「道の駅」等116箇所、「道の駅」のみでは109箇所目)



- ・札幌開発建設部管内(17箇所)
- ・函館開発建設部管内(13箇所)
- ・小樽開発建設部管内(17箇所)
- ・旭川開発建設部管内(11箇所)
- ・釧路開発建設部管内(7箇所)
- ・帯広開発建設部管内(13箇所)
- ・網走開発建設部管内(18箇所)
- ・留萌開発建設部管内(6箇所)
- ・室蘭開発建設部管内(11箇所)
- ・稚内開発建設部管内(4箇所)

※ 上記写真は、2012年3月末現在

(3) 「おしらせ道ねっと」 帯広開発建設部における、他自治体の運用状況(13箇所)

浦幌町(道の駅うらほろ)、音更町(道の駅おとふか)、大樹町(道の駅 コスモール大樹)、幕別町(道の駅 忠類)、更別村(道の駅 さらべつ 観光と物産の館ピポィ)、足寄町(道の駅 あしよろ銀河ホール21、道の駅 足寄湖)、中札内村(道の駅なかさづみ)、陸別町(道の駅オーロラタウン93りくべつ)、鹿島町(道の駅しかのい、道の駅うりまく)、土壱町(道の駅 ピア21しほろ)、本別町(道の駅ステラ★(ほんべつ))